

タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 令和5年6月3日(日)午前10時～11時30分
場 所 亀居会館（亀居町会）
参加者 15人



主な意見等

参加者 文化施設については、コストの削減をする自治体が多く見受けられるように感じます。文化に関する事業は、最終的にそこに住む人々を支えるものになると思うので、より充実した整備をお願いしたいです。

市長 公共施設の老朽化が進行する中で、大規模改修などで施設を延命させることも、コストの削減になると思います。例えば、空調や配管の更新などに加え、照明器具もLED化することにより、トータルでランニングコストを削減することができます。建物本体の状態にもよりますが、施設を延命して使用するのか、解体して新たに建設するのか、どちらが経済的に有利なのかを計算しながら事業を実施しています。

ステラ・ウェストは、大井中央公民館と大井図書館がいずれも老朽化したため、二つの施設を複合化する形で整備を進めています。かつて大井町が町役場を中心として公共施設を配置してきたという歴史的な経緯を踏まえて場所を決定しました。さらに隣接する旧亀久保保育所の用地を取得して敷地面積も拡張しました。

また、大井図書館がステラ・ウェストへ移ることにより施設に空きが出るので、上福岡歴史民俗資料館をそこに移設し、大井郷土資料館と上福岡歴史民俗資料館を複合化しようと計画しています。上福岡歴史民俗資料館は廃止することになりますが、そこで活動している方々もいらっしゃるのので、その方々には福岡河岸記念館等に活動拠点を移していただく予定です。このように施設の複合化等によってコストは削減していきますが、施設を利用する方々の利便性は損ねないよう、文化施設の充実を図っていききたいと思います。

参加者 市議会に設置されているモニターには、部長等の名前が白い文字で

表示されているので、とても見えにくいです。議会事務局に改善をお願いしましたが、費用がかかるので改善は難しいとの回答でした。その際に、「白い文字でも見える人はいますよ」と言われましたが、その発言は差別ではないでしょうか。

市長 職員の対応が不適切でした。申し訳ございません。職員もなるべくお金をかけないよとの思いだったのではないかと思います。すぐに仕様を変更するのは難しいかもしれませんが、検討したいと思います。

参加者 議会の傍聴席ですが、車椅子の方は入口まで階段があつて行くことができないのではないのでしょうか。

市長 確かに車椅子の方が自力で行くことは困難ですが、昇降機を備えております。

参加者 町会から老人会と子ども会がなくなってしまう、町会自体がさみしくなっています。せっかくいい施設ができて、コロナで外出する機会が少なくなり体が弱ってしまつた高齢の方は、自力で行って施設を利用することができないのではないかと心配です。これから町会にはもっと高齢者の方が増えていくので、その方々がどうやって元気になっていくかが課題だと思います。

また、将来を担う子ども達に、どのように夢を持ってもらえばいいかが課題だと感じています。子どもたちの未来を育てていく市であつて欲しいと思います。

市長 老人会でも会長や役員の担い手がいないことが問題となっています。コロナの影響で3年間も行事等がなく、つながりが薄れてきてしまい、町会そのものが崩壊の危機に瀕しています。

文化施設ができて行くことができない高齢者の方がおりましたら、近所の方が車を出してあげたり、車椅子を押して連れて行ってあげたり、そんなまちでありたいと思っています。教育に関しては、地域協働学校があります。学校が地域と関わる、地域の中の学校を目指しています。また、中学校では視覚障がい者の方を見かけたら、「どうぞ、肩を持ってください。」と声をかけるような指導をしております。みんなが手を差し伸べ合える地域でありたいと思います。具体的に移動できない方をどうするかという手段までは用意できませんが、みんなが支え合えるような、市民すべてが家族のようなまちをつくりたいと思います。

参加者 新しくできるステラ・ウェストをととても楽しみにしています。ホールには800人くらい入るとのことですが、駐車場は足りるのでしょうか。

市長 大井総合支所の付近に仮の駐車場を整備します。更に敷地内の現場

事務所が建っている付近も駐車場になります。

また、現在の大井図書館の前面部分も駐車場として新たに整備し、ステラ・ウェスト利用者の方も駐車できるようにしようと思っています。

参加者 これからの将来を見据えたときに、高齢者ドライバーによる事故の問題や二酸化炭素排出量の問題などから、自家用車に頼る社会を維持するのはどうなのかと思っています。公共交通をもっと整備するなど、自動車を使わなくていいまちづくりを推進してはいかがでしょうか。

市長 人口の減少に伴い自家用車の台数も減っていくと思います。現在、市の公共交通として運行しているふじみん号ですが、利便性を高めるためには、台数を増やしたりコースを増やしたりする必要があり、多額の費用がかかります。あくまでも移動手段の一つとして選択できるものであればいいという判断のもと、現在の形になりました。受益と負担を追求していけば、公共交通の充実は可能だと思います。

参加者 亀居町会は、災害時の指定避難所に鶴ヶ丘小学校が指定されていますが、自宅から遠いです。大井総合支所やステラ・ウェストでの受け入れはできないのでしょうか。

市長 指定避難場所とは災害が発生した際に、自宅にいることが危険な状況のときに避難していただく場所です。現在、21か所の指定避難所や5カ所の要配慮者のための福祉避難所などがありますが、実際に避難所に大勢の方が避難し、避難所に入りきらないような場合には、避難所に指定されていない施設も避難所として開設します。

参加者 以前の台風の際、鶴ヶ丘小学校に行ったら開いていませんでした。そこで、大井総合支所にいったところ避難者の受付をしていました。災害時に、まずはどこに行けばいいか分かるようにしておいてほしいです。

市長 支所周辺の方でしたら、大井総合支所に行っていただいてもよろしいかと思います。大井総合支所には夜間でも守衛がおりますので、避難してきた方がいれば担当部署に連絡が入ります。その旨を地域の方々に周知していかないといけないなと思っています。